

令和7年度認知症介護指導者フォローアップ研修カリキュラム内容について

今年度の認知症介護指導者フォローアップ研修のカリキュラムにつきましては、昨今の認知症介護指導者の活動状況等を鑑みて、第1回を現カリキュラムの講義計画作成の実践的内容とし、認知症介護実践研修等の講師の役割を担っている指導者を対象。第2回を人材育成や高齢者虐待防止研修の方法などについての学び直しに重きを置いた内容としており、主に地域での活動や事業所等での人材育成の役割を担っている指導者を対象として、受講者に希望する回を選択して受講できることといたします。

尚、開催方法につきましては、第1回をオンラインと集合型のブレンド型、第2回をオンライン開催としまして、集合型研修による受講負担軽減を図って開催いたします。

つきましては、募集の際に指導者の方々へ研修の特徴等につきましても、周知のほどよろしくお願い申し上げます。

【カリキュラム内容】

【第1回】 テーマ「現カリキュラム内容の理解と講義技法の検討」

【科目概要】 「これまでのケアとこれからのケア教育」「認知症の人の意思決定支援」「認知症医療の最新知識」「実践者研修の概要」「実践リーダー研修・基礎研修の概要」「現カリキュラム科目の検討」「授業法」「演習技法」「現カリキュラム検討科目の報告」

【特徴】 実践者・実践リーダー研修の現カリキュラムの各科目について実際に講義計画を立てプレゼンを行います。既に現カリキュラム担当が決まっている方におすすめです。

【第2回】 テーマ「人材育成・高齢者虐待防止研修の方法の理解と実践場面での展開方法」

【科目概要】 「これまでのケアとこれからのケア教育」「認知症の人の意思決定支援」「人材育成の方法」「認知症医療の最新知識」「授業法」「高齢者虐待防止研修の方法」「演習技法」「実践者研修の概要」「実践リーダー研修・基礎研修の概要」

【特徴】 講義演習技法に加えて、人材育成の方法及び高齢者虐待防止研修の方法についての学びを深める時間を加えています。講義計画を立てるという時間は設けておりません。改めて人材育成および高齢者虐待防止研修の方法の理解を踏まえて、地域活動等に関する実践力を高めたい方におすすめです。